

第67期 期末報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

東洋シャッター株式会社

証券コード5936

代表取締役社長

岡田 敏夫



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためご尽力されている医療関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

ここに当社第67期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の事業概況をご報告申し上げます。

2022年6月

Q. 67期の業績についてお聞かせください。

当社グループは第67期において、中期経営計画『BRUSH UP 3+1（プラスワン）』を推進する中で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じつつ、戦略的かつ積極的な受注活動に注力すると同時に、鋼材を中心とした原材料価格の高騰が未だに止まる気配を見せないなど厳しい環境下の中、販売価格の水準向上や、受注済み案件の採算改善などの努力を続けてまいりました。

この結果、当連結会計年度における受注高は前年同期比5.1%増の20,463百万円となり、売上高は19,737百万円（前年同期は19,714百万円）、営業利益は689百万円（前年同期は617百万円）、経常利益は650百万円（前年同期は577百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は412百万円（前年同期は420百万円）とほぼ計画値どおりの結果となりました。

Q. 今後の見通しについてはいかがでしょうか。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策が講じられる中で経済環境は持ち直しの動きが続くことが期待されますが、一方で引き続き資材・エネルギー価格の高騰やサプライチェーンの混乱などの景気下押し要因が継続することも懸念され、依然として先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

また当シャッター・ドア業界においては、民間設備投資需要に持ち直しの動きはみられるものの大幅な改善は望めない中であって、鋼材・部品の価格高騰が2022年度も業績に大きく影響する見通しであり、厳しい事業環境が続くものと思われます。

このような状況の中、当社グループは2022年度を初年度とする新たな中期経営計画『TOYO REBORN 3』（2022年5月12日公表）をスタートすることといたしました。

Q. 新しい中期経営計画『TOYO REBORN 3』についてお聞かせください。

先行きを見通せない不安定と変化の時代の中、企業品質向上と基幹事業の収益性向上を実現するため、意識・行動・習慣を見直し「生まれ変わる（REBORN）」を合言葉に、「私たちは企業品質の向上を目指し、安全・安心・快適・感動を提供するとともに持続可能な社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、下記の経営ビジョン・重点施策・経営目標の遂行および達成に全社一丸となって挑戦してまいります。

1. 経営ビジョン

（1）社会への貢献

「防ぐ」をキーワードに、ユーザーのいまと未来を守ります

（2）企業力を磨く

社会から常に必要とされる企業となるために、強靱な企業基盤を構築します

（3）変革への挑戦

あらゆることを一から見直し、「BEST」な企業品質を追求します

（4）人財の育成

熱意と誇りを持ち、お客さまに信頼される企業人を育成します



TOYO REBORN 3

2. 重点施策

- (1) 販売価格水準の向上と生産効率の改善により、基幹事業の収益力向上を図る。
- (2) シャッター・ドア・金物の専門メーカーとして、顧客からの高い信頼を勝ち取るべく、製品品質、施工品質など企業品質の更なる向上を図る。
- (3) 変化する社会ニーズに柔軟に対応しつつ、SDGsへの取り組みや、特長ある防火・防煙・防音・防水製品の安定供給により、広く社会に貢献する。
- (4) フェーズフリーやカーボンニュートラルの考え方に沿った商品開発を行うとともに、新たな事業展開をも模索し、成長戦略に繋げる。
- (5) 旧来の考え方にとらわれず、業務効率化、合理化、DXなどのコーポレートトランスフォーメーションを徹底推進する。
- (6) コーポレートガバナンス・コードの各原則を踏まえ、ガバナンスを更に強化するとともに、株主や従業員などステークホルダーの満足度向上に向け、積極的な情報発信を行う。
- (7) 人的資本の充実に向け、実務教育によるスキル向上と、未来を担う幹部候補の育成を図る。
- (8) 企業価値の向上のため、設備投資や配当について、積極的かつ最適なキャッシュフロー配分を行う。

3. 経営目標

(単位: 百万円)

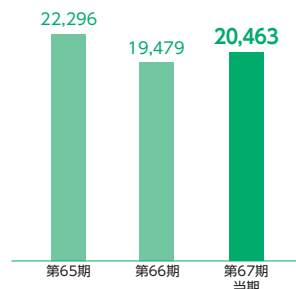
	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	19,500	19,500	20,000
営業利益	500	700	1,000
経常利益	440	640	920
当期純利益	300	430	600

Q. 株主還元について聞かせてください。

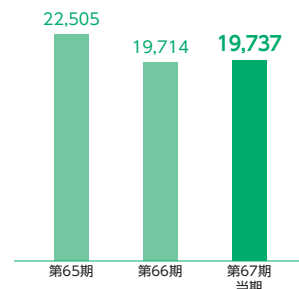
第67期の配当につきましては、前期同額の1株当たり年間15円とさせていただきます。なお、第68期(2022年度)につきましても、安定的な配当を継続すべく、1株当たり15円の年間配当を予定しております。

当社グループの営業成績及び財産の状況

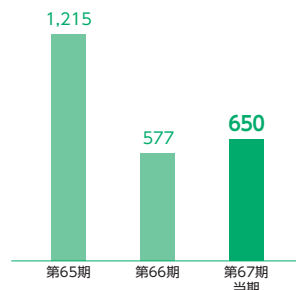
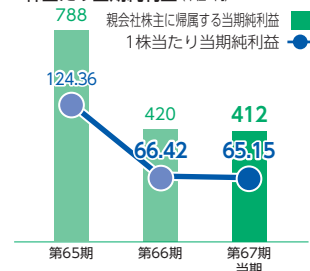
受注高 (単位: 百万円)



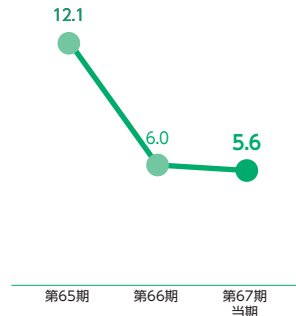
売上高 (単位: 百万円)



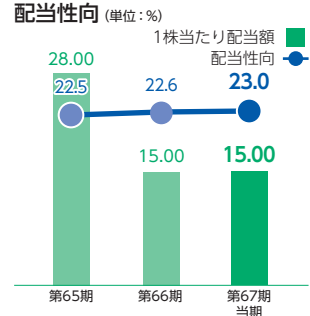
経常利益 (単位: 百万円)

親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)
1株当たり当期純利益 (単位: 円)

ROE (自己資本当期純利益率) (単位: %)



1株当たり配当額 (単位: 円)



- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益から期中平均株式数(除く自己株式数)で除して算出しております。
2. 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

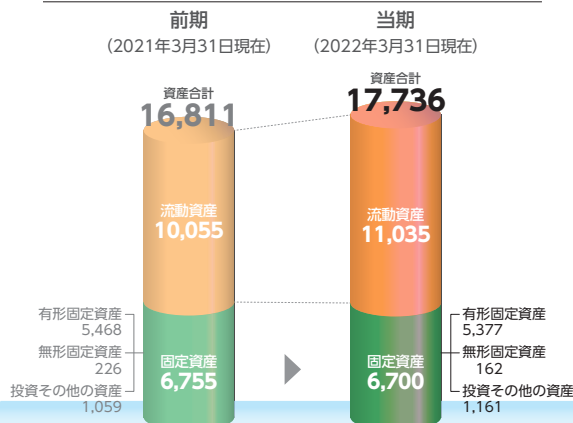
決算概要（連結）

Consolidated Financial Data

連結貸借対照表の概要

資産の部

(単位：百万円)

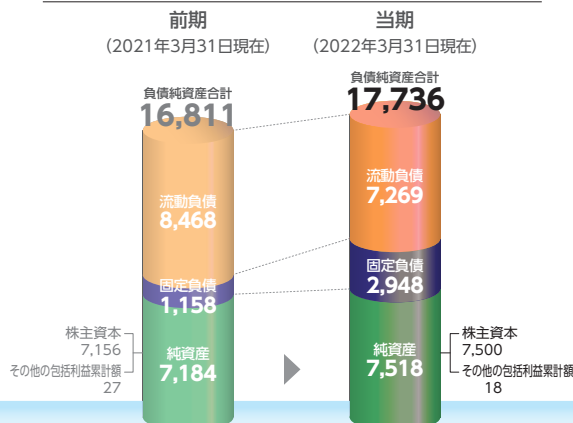


Point 資産の部 変動要因

流動資産は9億79百万円増加し、110億35百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。
固定資産は54百万円減少し、67億円となりました。これは主に減価償却費の計上によるものです。

負債・純資産の部

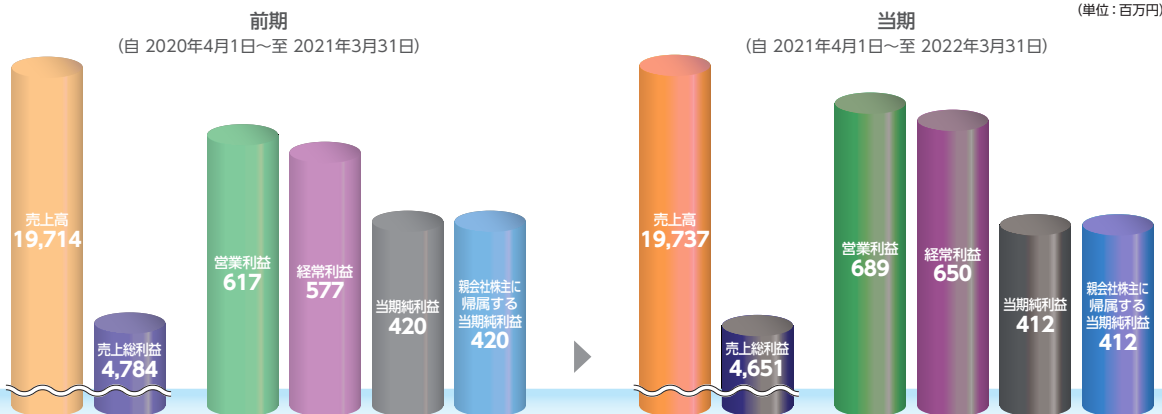
(単位：百万円)



Point 負債・純資産の部 変動要因

<負債> 流動負債は11億98百万円減少し、72億69百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の減少によるものです。
固定負債は17億89百万円増加し、29億48百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものです。
<純資産> 純資産は3億34百万円増加し、75億18百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

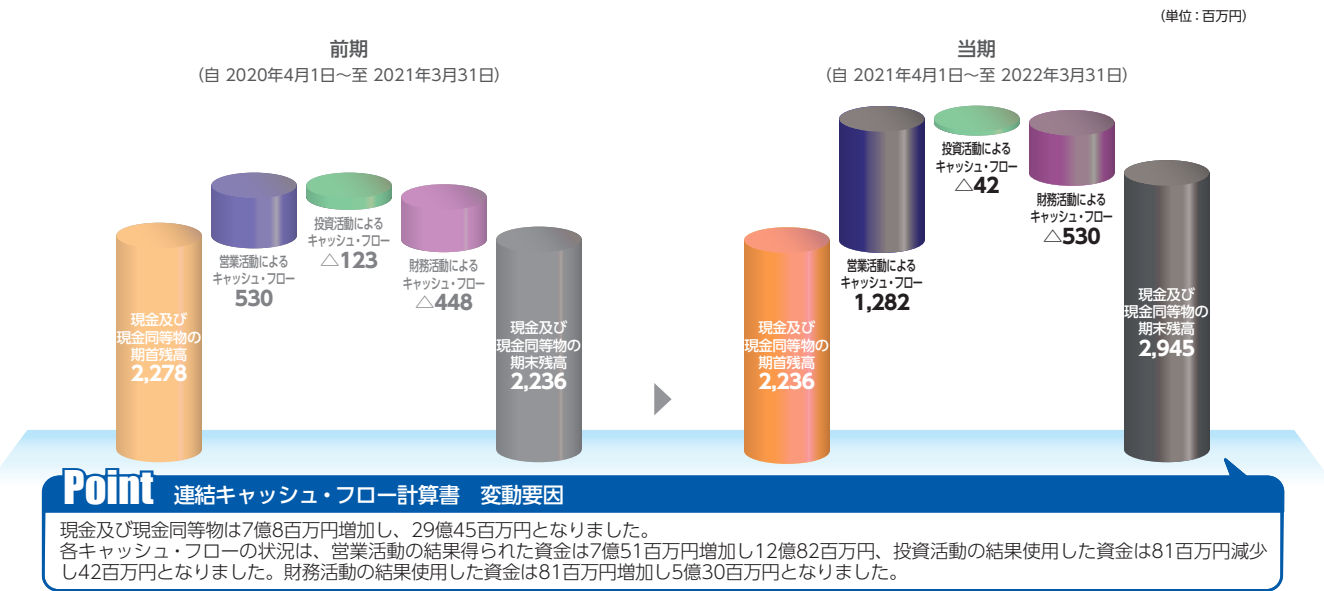
連結損益計算書の概要



Point 連結損益計算書 変動要因

鋼材を中心とした原材料価格の高騰や、大型物件における受注競争は激しい中、販売価格の水準向上や受注済み案件の採算改善等により、売上高は197億37百万円、営業利益は6億89百万円とほぼ計画どおりとなりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



営業トピックス

Topics

NEW TSベンチタイト

換気と防音を両立！
扉を閉めるだけで3つの性能を発揮！

「TSベンチタイト」は、扉の内部に空気の通り道を作り、
常時換気ができる状態で、遮音性能を確保した製品です。

さらに防火性能も確保

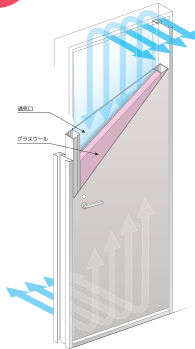


性能

- 遮音性能：T-2等級
- 防火性能：特定防火設備（告示1369号）
※本製品は遮音性能を得たための構造であるため、適応対応不可となります。
- 通気性能：片開き 43m³/h、両開き 76m³/h
（換気ユニット「換気口部品」のBL基準である、
10PA【静圧】時に15m³/hをクリア）



フェーズフリー
認証を取得しました。



- 遮音性能（SAT仕様）が必要とされる、
小スペースの休憩室や打合せ室、個室
型ワークスペースなどリアル会議や
WEB会議に使用される場所へ、防音及
び防火に加えて常時換気が可能
※給気口の役割を果たすため、排気設
備は別途必要です。
- ガラリ等を設けていないため、一般的
な防音ドアと同じ意匠性を確保
- レバーハンドルでの対応が可能

設計範囲

	最小(W×H)	最大(W×H)
片開き	750mm×1800mm	1100mm×2400mm
両開き	1175mm×1800mm	2200mm×2400mm

※両開き（両子開き）時の最小OWは420mmとなります。

●コーポレート・ガバナンス

新市場区分における
「スタンダード市場」を選択申請

当社は、2021年7月9日付で株式会社
東京証券取引所より「新市場区分における
上場維持基準への適合状況に関する一次
判定結果について」の通知を受領し、新市
場区分「スタンダード市場」の上場維持基
準に適合していることを確認いたしまし
た。

当社はこの結果に基づき、2021年12月
10日、「スタンダード市場」を選択申請い
たしました。

日常のドアが非常時に“何もしなくても止水する フェーズフリー*な止水ドア”「TSウォータータイト」

*フェーズフリーとは日常と非常時という時間の垣根をなくしたこと

通常ハンドル止水ドア（TSウォータータイト）

近年増加する浸水災害から命や財産を守るため水防対策が重要です。通常のドアと同じレバーハンドル操作で開閉できるTSウォータータイトは災害に備える新しい取り組みとして「日常時」と「非常時」を分ける事無く2つのフェーズで活用できる、「フェーズフリー」の認証を取得しています。また、緊急時も追加操作なしで高い止水性能を発揮します。



フェーズフリー*認証を取得しました。

*フェーズ認証サイトは右記のQRからご覧ください。



TSウォータータイト
SL（レバーハンドル）タイプ

TSウォータータイト
PG（グレンハンドル）タイプ

シュネルスピッツ Schnell Spitz by HÖRMANN

ウレタン充填パネルによる優れた断熱性、耐風圧性、静音性。

ウッドグレイス／トラフィックホワイト

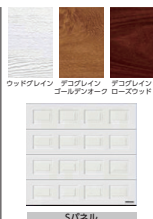
■2層スチールパネル構造

パネルは内部に発砲ウレタンを充填した2層スチールパネル構造。
断熱性、耐風圧性能に優れるほか、開閉時の静音性にも効果を発揮。

ドア
スタイル

パネルデザイン

パネル形状



German Quality

品質30年以上の経験と実績を誇る、
創業80年を誇るドイツ・ハーマン社

意匠性と性能に優れた住宅用オーバードアが登場。最大開口幅6m・開口高さ3mまで対応

ヨーロッパのスタイリッシュなパネルデザインを3種類ラインナップ。

■マイクログレイス／パネル形状：Lリブ

表面は滑らかにエンボス加工された波形を特徴とし、魅力的な光と影の効果を創出。
（カラー：トラフィックホワイト）

■ウッドグレイス／パネル形状：Mリブ、Sパネル

木目調のエンボス加工が特徴。
（カラー：トラフィックホワイト、グレー、ホワイトアルミニウム、アンズラサイトグレー、ハーマングレー）

■デコグレイス／パネル形状：Mリブ、Sパネル

木目調のフィルム貼り銅板を使用し、木質調の高級感を演出。
（表面仕上げ：ゴールドオーク、ローズウッド）

「飛鳥ハーフマラソン2022」に協賛しました

当社は奈良県磯城郡に当社最大規模の生産工場を保有しており、従来から地元小中学校の工場見学等を通じて地域との交流や次世代を担う人材育成機会の創出を行っております。

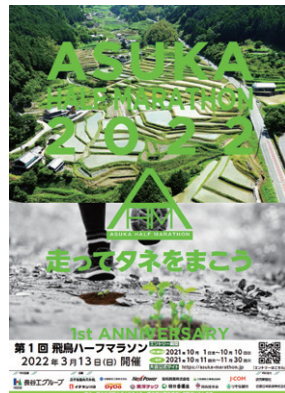
このたび、「持続可能な社会づくりの一環として、ランナーが飛鳥を走れば走るほど景観が豊かになる、走って歴史的風土を守る仕組みを提案する」という開催の主旨に賛同し、2022年3月13日（日）に開催された飛鳥ハーフマラソンに協賛いたしました。

大会の概要は下記のとおりです。

- 大会名称：飛鳥ハーフマラソン2022
- 開催日時：2022年3月13日（日）9:00～
- 主催：飛鳥ハーフマラソン実行委員会、明日香村、明日香村教育委員会
- 主管：一般財団法人奈良陸上競技協会
- 種目：ハーフマラソン（21.0975km）



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



株式の状況

Stock Information

株式の状況 (2022年3月31日現在)

(1) 発行済株式の総数

発行可能株式総数 17,748,000株

発行済株式の総数 6,387,123株

(2) 当事業年度末の株主数

3,458名

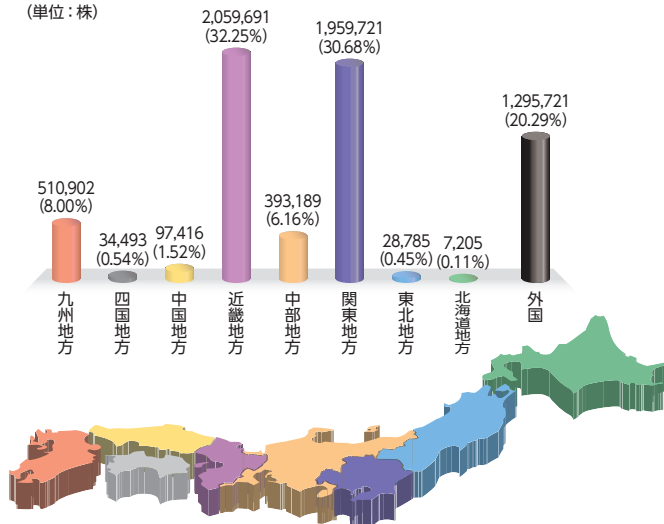
(3) 上位10名の株主

株主名	持株数	持株比率
DEUTSCHE BANK AG FRANKFURT A/C HOERMANN BETEILIGUNGS GMBH	1,259,200	19.88%
東洋シャッター取引先持株会	759,480	11.99%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	502,100	7.93%
東洋シャッター従業員持株会	490,228	7.74%
下村正一	324,300	5.12%
株式会社みずほ銀行	313,374	4.95%
株式会社日本カस्टディ銀行 (信託口)	139,600	2.20%
愛知電機株式会社	125,444	1.98%
日本生命保険相互会社	119,207	1.88%
中央日本土地建物株式会社	114,159	1.80%

- (注) 1. 上記持株数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 209,100株
株式会社日本カस्टディ銀行 81,200株
2. 上記、持株比率は自己株式 (51,831株) を控除して計算しております。
3. 当中間期より、当社として実質所有が確認できたDEUTSCHE BANK AG FRANKFURT A/C HOERMANN BETEILIGUNGS GMBHの持株数については合算 (名寄せ) して記載しておりますが、その他については、株主名簿の記載どおりに記載しております。

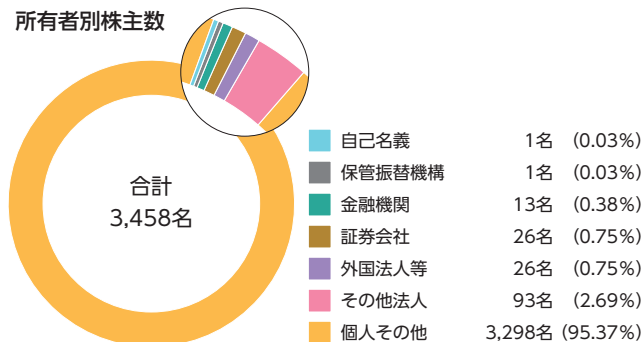
地域別分布状況 (2022年3月31日現在)

(単位: 株)

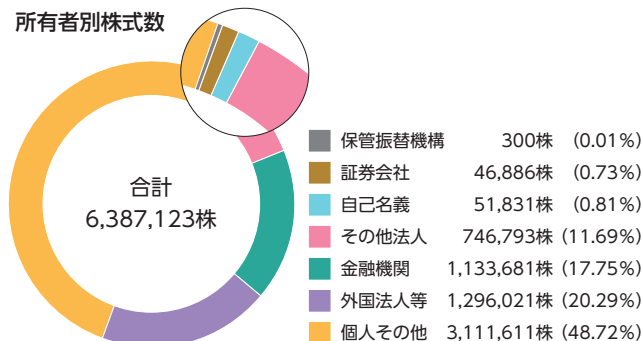


株式情報 (2022年3月31日現在)

所有者別株主数

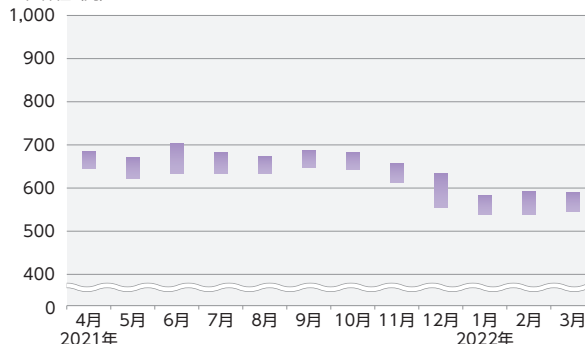


所有者別株式数



株価の推移

当社株価 (円)



会社の概要

役員 (2022年6月23日現在)

代表取締役社長 執行役員社長	岡田敏夫
代表取締役専務 専務執行役員	能村宏
取締役常務執行役員	脇川和則 田畑勝志 村瀬厚司
取締役	堀井昌弘 マーチン・ハーマン 水野久美子

上席執行役員	花楠直樹 松本良治 野中慎也
執行役員	西影憲介 奥野貴史 山下山達也 築山清一 常勤監査役 南山芳毅 林修一
監査役	嶋田薫 野中徹也

(注) 1. 取締役堀井昌弘氏、マーチン・ハーマン氏及び水野久美子氏は、社外取締役であります。
2. 監査役嶋田 薫氏及び野中徹也氏は社外監査役であります。

会社情報 (2022年3月31日現在)

設立	1955年9月10日
資本金	2,024,213,659円
従業員	552名
主要な事業内容	各種シャッター及びその他の建築用建具・建材の製造・取付及び販売 防災・防犯機器の製造・取付及び販売 建築用金物・船舶用金物・装飾金物・家具厨房機器の製造及び販売 建築物の設備機器・資材・什器設備・消耗品の仕入・販売及び輸出入に関する業務 各種電気輸送機及び電気装置用機械器具ならびに材料の販売・据付及び修理 上記の保守業務 不動産の売買・賃貸借・仲介及び管理 工業所有権・著作権等の無体財産権・ノウハウ・システムエンジニアリング・その他ソフトウェアの取得・貸与及び販売 上記に関連する業務
主要な営業所及び工場	本 社 (大阪市) 東京本社 (東京都中央区) 支 店 東京支店 (東京都中央区)、東京ビル建支店 (東京都中央区)、名古屋支店 (名古屋市)、京都支店 (京都市)、大阪支店 (大阪市)、大阪ビル建支店 (大阪市)、中四国支店 (広島市)、九州支店 (福岡県糟屋郡)、東日本メンテサービス支店 (東京都中央区)、関西メンテサービス支店 (大阪市) 営業所 全国主要都市50ヶ所 工 場 つくば工場 (茨城県稲敷市)、奈良工場 (奈良県磯城郡)、九州工場 (鹿児島県姶良市) 子 会 社 南東洋シャッター株式会社 (鹿児島県姶良市)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

【株式に関する手続きのお申し出先】

- 証券会社に口座をお持ちの場合
お取引の証券会社にお申し出ください。
- 特別口座の場合
郵便物送付先 / 〒168-8507
電話お問合わせ先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (フリーダイヤル)
みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
- お取扱店
みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
- 〔ご注意〕
 - ・単元未満株式の買取請求以外の株式売買はできません。
 - ・電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は、至急上記電話お問合わせ先までご連絡ください。
- 未払配当金
上記お取扱店ならびにみずほ銀行本店及び全国各支店

上 場 取 引 所	東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード5936)
公 告 方 法	電子公告の方法により行います。 但し、電子公告をすることができない事故その他のやむをえない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL < http://www.toyo-shutter.co.jp >



東洋シャッター株式会社

(本 社) 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-3-2 TEL 06 (4705) 2110
(東京本社) 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-14-5 TEL 03 (3639) 0551
(当社ホームページURL) <http://www.toyo-shutter.co.jp>



ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。